

特集

# 子育て応援隊 地域で広がる子育ての輪

「赤ちゃんが泣き止まない…」「子どもがイヤイヤ言うけれど、どうすればいいの…」「家族は留守だけど、放課後どこに行こうかな…」そんなとき、親子や小・中学生が、ほっと安心して過ごせる地域の居場所を紹介します。

問合せ こども家庭支援課 ☎411-7111 ☎321-8820



0歳～乳幼児期

## 親子のたまり場

すくすくかめっ子 (区内44会場)

子育て中の親同士がおしゃべりをしたり、子ども同士で遊んだりできる親子のたまり場が、町内会館や集会所などの身近な場所で開催されています。地域の担い手に子育ての悩みを相談することもできます。気軽にご利用ください。

すくすくかめっ子 検索

## 外遊びの楽しさを伝える

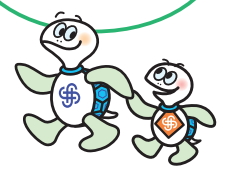
松見みはらし公園(毎月第3木曜/10時～12時)



葉っぱとお花を飾った砂のケーキ

ままごと遊びでも、葉っぱをお皿にしたりお花を食べ物にしたりと、小さい頃から自然にふれて遊んでほしいという願いから、外遊びができる「すくすくかめっ子」を立ち上げました。子ども同士が安心して遊び、時にはケンカや仲直りを通して育ち合うことができる、おらかな見守りを心掛けています。

たくさんの親子に出会って楽しいよ!



すくすくかめっ子(松見みはらし公園)の担い手の皆さん

参加者の声

何度も参加しています。青空の下で思い切り遊ぶのは、気持ちがいいですね。

飯塚 徹さんと 双葉ちゃん



## 地域の中の支え合い活動

横浜子育てサポートシステム

「育児のお手伝いをしたい人」と「育児のお手伝いをしてほしい人」が地域の中で助け合いながら子育てをする有償の支え合い活動です。子どもを預かる提供会員を募集しています。子どもが好きな人、空いている時間に何かしたい人は、ぜひお問い合わせください。

会員になるための説明会を地域子育て支援拠点「かなーちえ」で開催しています。日程などの詳細は、10ページをご覧ください。

利用料 平日(7時～19時): 1時間800円  
土日祝、平日の上記時間外: 1時間900円  
※そのほか、援助活動の際に発生した交通費など  
問合せ 横浜子育てサポートシステム神奈川区支部事務局 ☎☎441-7708

提供会員(預かる人)の声

15年くらい前から提供会員として活動しています。保育園や幼稚園の送迎や子どもの預かりをしています。けががないよう、目を離さないことを心掛けています。子どもたちはみんな本当にかわいくて、毎回会うのが楽しみです。地域での支え合いがもっと広がり、その中で子どもたちを育てたいかなと思っています。

無理をせずお互いに助け合って地域みんなで子どもを育てよう!



提供会員と子どもが、お話しながら幼稚園まで楽しく歩きます。

利用会員(預ける人)の声

産前産後に上の子の幼稚園の送迎をお願いしています。出産前に体調が優れなかったため、本当に助かっています。子どもともとても楽しそうにしているので、安心してお任せできます。

## 親子の交流・相談の場

地域子育て支援拠点「かなーちえ」

親子(未就学児)が遊んで交流したり、子育ての相談をしたりできます。妊娠から利用でき、子育てに関する情報もたくさんあります。イベントなどの詳細は10ページをご覧ください。

参加者の声

同じ月齢の子どもがいるお母さんとお話して情報交換できるのがうれしいです。

## 親子ふれあい遊び(赤ちゃん編)

初めての子育てでは分からないことがいっぱい! 簡単な親子遊びをしながら、親同士で悩みを語り合ったり、フットと力を抜いてくつろいだり、スタッフにも気軽に相談できます。



わらべ歌に合わせた手遊びやマッサージ

## 外遊び講演会

今こそ外遊びを! 子どもの「からだの不調」と外遊びのススメ  
すぐに疲れる、姿勢が悪いなど、子どもの体のちょっと気になることはありませんか? 最近の研究データから科学的にひもとき、子どもの育ちを支えるエッセンス「光・暗闇・外遊び」と「ワクワク・ドキドキ」することの重要性を学ぶことができます。

講師 日本体育大学教授 野井真吾さん  
日時 9月11日(月)10時～11時30分  
会場 区民文化センター かなくホール  
対象・定員 区内在住の子育て中の人・外遊びに関心のある人、先着250人  
申込み・問合せ 8月15日(火)から電話で、かなーちえ ☎☎441-3901(ハ)  
※保育は2歳以上、先着30人、要申込み  
※0・1歳の子どもは保護者と一緒に聴いてください。

## 学齢期の子どもの居場所づくりをサポート

小学生～中学生



子ども支援ネットワーク

子ども支援ネットワークは、子どもたちが身近な地域で安心して過ごせる「子どもたちの居場所づくり」活動を推進・支援することを目的に立ち上がりました。主任児童委員\*を中心に、区社会福祉協議会が事務局となり、民生委員・児童委員、地区社協、学校、区役所などのさまざまな機関が連携し、活動を支援していきます。

\*主任児童委員…主に子どもに関する支援を行う民生委員・児童委員です。区役所や児童相談所、学校などと連携しながら、地域の子どもたちが健やかに過ごせるよう活動しています。

区社会福祉協議会 宮地悠希さん



子ども支援ネットワーク代表 主任児童委員 伊東良恵さん



今、神奈川区では子どもが安心して1人でも来ることのできる居場所(食事の提供、宿題・学習のサポート、安心して遊べる場など)を身近な地域の中につくっていくという動きが広がってきています。子どもたちのために何かしたいという人と、地域の子どもたちの現状を把握している主任児童委員がつながることで、地域に根ざした子どもたちの居場所づくりができるのではないかと思います。子ども支援ネットワークを立ち上げました。昨年度には、子どもへの食事提供をする活動を安全に安心して行ってもらえるよう、区役所と検討し衛生管理面についての「神奈川区ルール」を作成しました。このようにネットワークでは、活動のための体制整備や活動の立ち上げ・運営に関する情報提供・相談支援を行っていますので、ぜひご相談ください。

区内で、子どもの居場所づくりを始めたい、ボランティアしたい人はお問い合わせください。 問合せ 区社会福祉協議会 ☎311-2014 ☎313-2420

## 放課後に安心して過ごせる居場所



子どもたちの放課後の居場所があるって安心だね。



ComeCome ひろば

菅田地区の子どもたちに放課後の居場所を提供しようと、菅田地区社会福祉協議会と菅田地区自治連合会が協力し「ComeComeひろば」を立ち上げました。菅田地域ケアプラザ(毎月第2・4木曜/15時～19時)



「ComeComeひろば」担い手の皆さん

暗くなるのが早い冬場に、建物の外に座り、中からの明かりを頼りにゲームをしている子どもたちを見て、放課後の居場所をつくりたいと思っていました。自由に過ごすことができますが、おもちゃ博士が手作りおもちゃの作り方や使い方を教えてくださいました。皆さんの子どもに来てほしいという思いを込めて「ComeComeひろば」という名前にしました。

まだ、始まったばかりで手探りの状態ですが、地域の皆さんや菅田地域ケアプラザの協力のもと、今後は学習支援や子ども食堂なども考えていきたいと思っています。



「おもちゃ博士」手作りの身近なものを使ったからくり装置